2026 年度　冬学期
グローバル理系研究者育成インテンシブプログラム in 台湾
～理工系学部生対象～
募集要項

理学部生で本研修プログラム参加者は、専門教育科目または高度国際性涵養教育科目（※1、※2）を履修することとなり、シラバスに定められた基準に基づき、修了者には成績評価を伴って単位が付与される

※1 入学年度により異なるため、各自入学年度の学生便覧を参照すること

※2 他学部生は所属学部の教務係に事前に確認すること

1. 目的・趣旨

参加学生は、本学理学研究科の部局間協定校である国立台湾師範大学（NTNU）に訪問し、研究室訪問、企業訪問、現地の学生・教授とのワークショップ等に取り組む。英語でのディスカッション力やプレゼンテーション力を高めて実践的な英語力を身につけるとともに、現地の学生・教員との交流などを通して異文化理解を深めて国際的な人脈を形成することを目的とする。この研修での経験を糧に、進学・就職後に研究者・技術者としてグローバルに活躍する人材になることを目指す。

※本学理学研究科と NTNU が共同で開発したプログラム（2024 年度より開設）

※募集要項をよく読み、プログラムの趣旨を理解の上、応募すること

2. 現地研修期間

2027 年 2 月 16 日（火）～2 月 26 日（金）（10 泊 11 日）

※期間中、終日自由時間は 1 日間の予定

3. プログラム説明会

第一回目

2026 年 11 月 24 日（火） 12:30 – 13:00

全学教育推進機構 サイエンス スタジオ A

第二回目

2026 年 11 月 25 日（水） 12:30 – 13:00

理学部 D 棟 2 階 D201（国際交流サロン）

※準備の都合上、事前に参加申し込みをお願いします（事前申込なく当日参加も大歓迎）
※やむを得ずオンライン参加を希望する場合は、必ず事前に申し込むこと
　事前申込後に zoom の URL をメールにて連絡予定

プログラム説明会への参加申込
以下のリンクあるいは QR コードから

https://forms.cloud.microsoft/r/w0RKaS08SN
締切：2026 年 11 月 20 日(金) 15:00

4. 研修内容等

※原則として、以下の**全て**に参加し、課題などを提出することを参加条件とする

1） 事前学習（計 3 回を予定）

※必要に応じて回数の変動の可能性あり
※必要に応じて事前英語レッスンの実施の可能性あり

① 第一回目
　日時：2027 年 1 月 7 日あるいは 8 日のお昼休み（予定）※日程は参加者の希望を踏まえて調整
　場所：原則対面（オンライン参加も可）
　内容：プログラムの概要説明（報告書の提出等も含む）、台湾事情、安全管理等

② 第二回目
　日時：2027 年 1 月 13 日あるいは 14 日のお昼休み（予定）※日程は参加者の希望を踏まえて調整
　場所：原則対面（オンライン参加も可）
　内容：現地のコーディネーターとの打ち合わせ

③ 第三回目

日時：2027 年 2 月 9 日あるいは 10 日（予定）※日程は参加者の希望を踏まえて調整

場所：原則対面（オンライン参加も可）

内容：渡航に向けた最終準備の案内

2） **台湾研修（11 日間）**

旅行日程：

出発 2027 年 2 月 16 日

関西国際空港 12:45 → 台北 15:00 (CHINA AIRLINES (中華航空))

帰国 2027 年 2 月 26 日

台北 14:20 → 関西国際空港 17:50 (CHINA AIRLINES (中華航空))

※研修参加者は、定められた研修日程を遵守すること（途中帰国は原則認められない）

※関西国際空港集合・解散とする

※途中参加や終了後に帰国せずに他国への旅行や台湾での滞在を継続することは認められない

※フライトの運行状況によっては、出発日や帰国日、利用航空会社が変更になる可能性あり

3） 研修内容：

研修内容は以下の①～⑤で構成される

① 研究室への訪問

滞在期間中に、3 つ以上の研究室に訪問する

海外の大学の研究室を知る絶好のチャンスとして、積極的に質問し研究の議論等を行う

② 企業訪問（※訪問先は参加者決定後に決定予定）

海外の企業や研究所に訪問することで、日本の企業との違いを学び最先端の企業研究や研究所での研究に触れる

参加学生は、必ず質問をすることで英語での質問力やディスカッション力を身につける

③ 現地の学部学生・大学院生、留学生とのワークショップ等による交流

以下のワークショップおよび交流イベントに参加し、実践的な英会話力を身につけ

るとともに、異文化理解を深める（※一部変更の可能性あり）

i)　NTNU の学生や教員とのバスツアー

ii)　ワークショップ（現地の台湾の学生や教員と、課せられたお題について議論しグループで発表する）

iii)　異文化交流会（現地の台湾の学生や留学生との交流会多数あり）

④ 英語の授業

英語でのプレゼンテーションスキルやディスカション力を鍛える

⑤ 中国語の授業

日常的に使う中国語を学び、異文化交流に役立てる

研修スケジュール（暫定）：

日程	午前	午後	夜	備考
2027/2/16 (火)		KIX→台北 現地オリエンテーション		
2027/2/17 (水)	英語の授業 (How to start to talk with Foreign)	研究室訪問(1) AI/Robert labs	研究室の学生とのアクティビティ(夕食)	
2027/2/18 (木)	企業訪問（終日）			
2027/2/19 (金)	9:00-12:00 中国語の授業 (Basic Mandarin)	NTNU の学生とのワークショップ	NTNU の学生とのアクティビティ(夕食)	
2027/2/20 (土)	バスツアー（終日）、NTNU 研究室の教員や学生と一緒に (訪問先：野柳 geo park、東北角 museum)			
2027/2/21 (日)	自由時間			
2027/2/22 (月)	9:00-12:00 ESG 講義（NTNU の学生と共に受講)	研究室訪問(2) 国立台湾大学（NTU）lab	研究室の学生とのアクティビティ(夕食)	

2027/2/23 (火)	美術館と大統領府への訪問*	研究室訪問(3) NTNU 理学部の研究室	研究室の学生とのアクティビティ(夕食)	*How Taiwan impressive you
2027/2/24 (水)	染色体験 (芸術学部の学生と) (NTNU regular work)	ディアボロ体験 (台湾文化体験)		
2027/2/25 (木)	NTNU 学生とのアクティビティ等	13:30-15:00 修成果発表会の準備 15:00-17:00 研修成果発表会 / 送別会		
2027/2/26 (金)	出発	台北→KIX		

※変更の可能性あり

4) 帰国後報告

・帰国後報告会

帰国後にプレゼンテーションなどを行っていただく予定

・研修報告書の提出

帰国後 1 週間以内に研修報告書を提出すること
研修報告書の書き方については、注意事項は事前学習の時に案内する
研修報告書の提出をもって単位の付与が確定する

5) 修了証

原則、研修報告書を提出後に、修了証が発行される

5. 研修費用

現地研修費用（授業料、チャーターバス、宿泊費、食費含む）	約 210,000 円
渡航費（往復）（燃油サーチャージ含む）	約 135,000 円
海外留学保険料、手数料など	約 15,000 円
	合計：約 360,000 円

※現地研修費用、渡航費は見込みであり、参加人数や支払い時のレート等により変動する可能性がある
※台湾現地での費用には、朝食、昼食、夕食の費用が含まれる（予定）
　それ以外にかかるものは、別途自己負担となる
※自宅等から関西国際空港までの交通費、超過手荷物料金は別途自己負担
※参加費用の支払い期日は 1 月末を予定
　支払い方法及び支払い期日は、参加採否結果通知後、参加者に通知する

6. 奨学金

理学研究科・理学部未来基金の「海外研修プログラム助成金（台湾研修）」を受給可能（10 名程度、一人当たり 9 万円程度（予定））他の奨学金を受給する場合条件あり）
ただし、参加人数が多数の場合は、成績や申請書類に基づき、選考予定
※理学部生のみ対象
※詳細はプログラム説明会（11 月 24 日、25 日）にて説明予定

7. 募集人数

10 名程度（最少催行人数 6 名(予定)）
※応募者多数の場合は選考を行う（選考基準：志望理由書、英検・TOIEC・TOEFL 等のスコアなど）

8. 応募資格

本学理学部の正規課程に在籍する学部学生（他学部生応相談）
※休学中の学生は除く

9. 応募書類の提出方法

① Web 参加登録と② 応募書類のメール提出の 2 種類があるので、双方とも必ず応募締切日までに実施すること
※一方のみの場合は、応募申請が認められない場合がある
※メール受領後、３営業日以内に受領確認の返信を予定（返信がない場合はメールにて問い合わせること）

① Web 参加登録

以下の Microsoft Forms のリンクより必要事項を記入し、参加登録すること
https://forms.cloud.microsoft/r/TxPc2Xfzya

② 応募書類のメール提出
以下の応募書類一式をメールに添付して大阪大学大学院理学研究科 大学院係まで送付すること

----------応募書類一式----------

① 申請書（提出物チェックシート・志望理由書）：KOAN あるいは理学部ホームページよりダウンロードください
（シート 1）提出物チェックシート
（シート２）志望理由書（英語で記入）
② 成績証明書（和文１通）
③ 英語能力検定試験スコア（TOEIC、TOEFL iBT、IELTS、英検等）の写し
※保有者のみ
※学内で受験した TOEFL　ITP については、大学院係にて担当部署より取り寄せます
④ パスポート顔写真ページの写し
※保有者は必ず提出すること
※パスポート未取得の場合は、参加決定後速やかに申請できるよう準備すること

----------提出先----------
宛先：ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
件名：グローバル理系研究者育成インテンシブプログラム in 台湾（学籍番号）
本文：学科と学籍番号を記載のこと

10. 応募締め切り
2026 年 12 月 9 日(水) 午後 5 時

11. 参加可否の通知
2026 年 12 月下旬にメールにて通知予定

12. その他の留意事項

1 研修参加者は、理学研究科が指定する海外留学保険（自己負担）および海外危機管理サービス（理学部が加入費用を負担します）に必ず加入すること
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする

2 研修参加者の個人情報は、研修参加のために必要なものの他、緊急事態等が発生した際は、本学関係部署、研修先大学、大使館・領事館、旅行代理店、保険会社、危機管理サービス会社等に提供される場合があることを予め了承すること

3 応募前に必ず家族等の同意を得ること

4 参加決定後にキャンセルをした場合は研修費用を全額お支払いただく可能性があることに留意すること

5 感染症・世界情勢により、以下の条件に当てはまる場合は、プログラム期間中であっても直ちに中止することを予め了承すること
i）台湾政府が日本からの入国に対して隔離措置を含めた入国制限を行っている場合
ii）その他、本研修の続行が不可能と本学理学研究科で判断した時
※中止になった場合のキャンセル料は自己負担となる

6 諸手続、書類提出等は必ず期限までに行うこと（事前連絡および正当な理由のない遅滞は認められない）

13. 本研修についての問い合わせ先

大阪大学 大学院理学研究科 大学院係 A111
平日：9:00 – 11:30、12:30 – 17:15
メール：ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp